

R6年度 学校だより

R7. 1. 7

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」



150周年

遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~子どもも 教職員も 地域も 伸びる学校~

2025年~明けましておめでとうございます~

明けましておめでとうございます。新たな年を迎え、保護者・地域の皆様をはじめ、関係するすべての方々に、謹んで新年のあいさつを申し上げます。2025年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう祈念いたします。

冬休みの間、子どもたちが大きな事故やけがもなく、過ごせたことが何よりです。

年末の紅白歌合戦では、本校の卒業生であるJO1の豆原一成さんと、椎名林檎さんのバックでギターを弾く名越由貴夫さんの活躍を観ることができ、誇らしく感じました。

始業式では、150周年記念式典で子どもたちに紹介した渋沢栄一さんの「夢七訓」を改めて伝え、「目標をもち一日一日を大切にしたい3学期にしましょう」と話しました。



渋沢栄一氏

3学期始業式「校長講話」の一部紹介

大切なのは、まず夢・目標をもつことです。将来、どんな人になりたいか、どんな仕事がしたいか、など具体的な夢をもつことが大切です。

つぎに大切なのは、その夢・目標を達成するために、日々コツコツと努力することです。

イチロー選手や大谷選手はつぎのように言っています。

「夢をつかむことというのは一気にはできません。小さなことを積み重ねることでいつの日か信じられないような力を出せるようになっていきます。」(イチロー選手)

「目標を立てればいいのではなく、いかに目標に向かって真剣に取り組めるかも大切です。」(大谷選手)

3学期に学校に来る日は今日を入れて52日です。6年生は50日です。目標をきちんと持って一日一日を大切に生活することで、この52日、6年生は50日で、みんなは今よりも、もっともっと心も体も頭も成長することができます。そして、渋沢栄一さんの言葉のように、きっと自分の幸せな人生につながっていきます。

2025年、子どもたちが前向きにしっかり力を伸ばすことのできる1年にしていきたいと考えています。また、3学期も引き続き、「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を推進していきます。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



始業式後、各学年では、冬休みの思い出を伝え合ったり、3学期のめあてや係活動を決めたりといった活動を順調にスタートできました。

学校情報化優良校認定

日本教育工学協会(JAET)が、教育の情報化の推進を支援するために、「情報化の推進体制」を整え、「教科指導における ICT活用」「情報教育」「校務の情報化」に積極的に取り組んでいる学校(小学校、中学校、高等学校)を認定する、学校情報化認定に2014年度から取り組んでいます。この度、遷喬小の日々の教育活動における効果的なタブレット活用等が認められ、学校情報化優良校に認定されました。



表彰紹介

令和6年度 人権啓発作文(真庭市人権教育推進委員会主催)

最優秀賞 4年 二宗 由奈

優秀賞 4年 長尾 駿志

奨励賞 4年 池元 琉鳥